

橫筆算

- 「横筆算」とは最小の筆算メモと「デンタくん2号」を使った半暗算です。もちろん、通常の筆算（一桁から縦筆算）をゆっくり正確に行うことが最も効果的な学習方法（計算練習）ですが、異常に多い計算の宿題などの危険を回避するために使って頂けるように公開します。

比較すると分かりますが縦筆算は、全ての数の位が揃っているために一瞬で見直しの確認ができますし、計算過程も一目瞭然です。

ですから、計算は「フィンガーイメージ・体感計算」「三角計算」「デンタくん2号」「筆算（縦筆算）」で学習するのが最も効果的なのです。

ですが、ここでは敢えて横筆算を公開します。

※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

<問題> 326－197

※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

## <問題> 326—197

$$32\textcircled{6} - 19\textcircled{7} =$$

※一の位に0。

※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

## <問題> 326 - 197

$$\begin{array}{r} 1 \\ 3\cancel{2}6 - 197 = \end{array}$$

※一の位に0。引けないので上のくらいの数字を1下げて書き換える(2→1)。

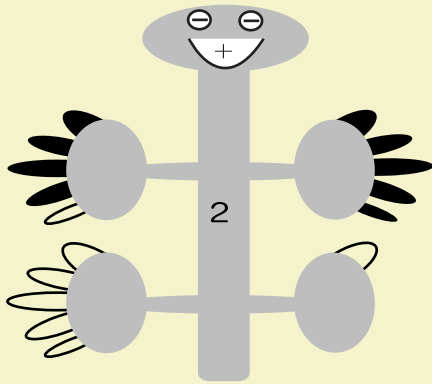
※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

## <問題> 326 - 197 =

$$\begin{array}{r} 1 \\ 3\cancel{2}6 - 197 = \end{array}$$

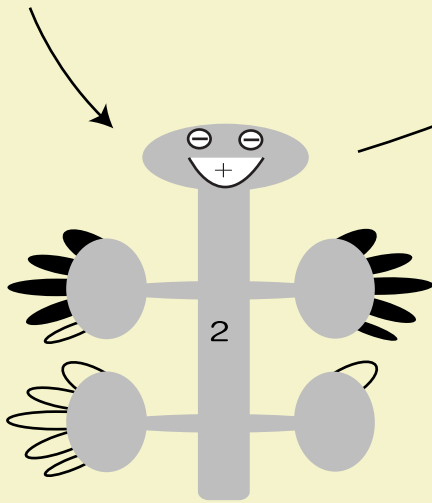
※一の位に0。引けないので上のくらいの数字を1下げて書き換える(2→1)。  
「デンタくん2号」で  
16-7=9 を視算する。...a



※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

<問題> 326 - 197

$$\begin{array}{r} 1 \\ 326 \\ \hline \end{array} - \begin{array}{r} 197 \\ \hline \end{array} = 9$$



※一の位に0。引けないので上のくらの数字を1下げて書き換える(2→1)。  
「デンタくん2号」で  $16-7=9$  を視算する。...a

※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デントくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

<問題> 326 - 197

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \\ 32\textcircled{6} - 19\textcircled{7} = 9 \end{array} \quad \text{※十の位に0。}$$



※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

## <問題> 326 - 197

$$\begin{array}{r} 21 \\ \cancel{3}2\cancel{6} - 1\cancel{9}\cancel{7} = 9 \end{array}$$

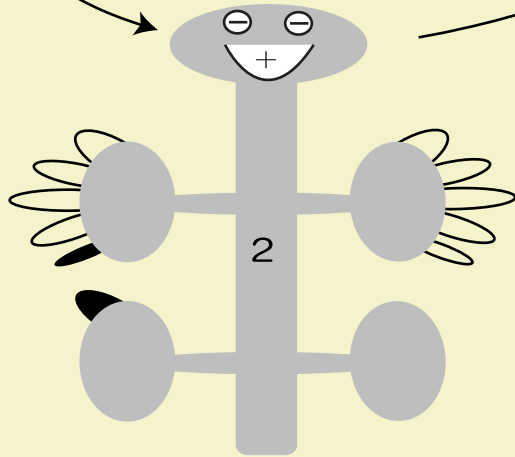
※十の位に0。引けないので上のくらいの数字を1下げて書き換える(3→2)。

※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

## <問題> 326 - 197 =

$$\begin{array}{r} 21 \\ \cancel{3}2\cancel{6} - 1\cancel{9}\cancel{7} = 29 \end{array}$$



※十の位に0。引けないので上のくらいの数字を1下げて書き換える(3→2)。  
「デンタくん2号」で  $11-9=2$  を視算する。...b

※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

<問題> 326 - 197

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \textcircled{1} \\ \cancel{3} \cancel{2} \textcircled{6} - \textcircled{1} \textcircled{9} \textcircled{7} = 29 \end{array} \quad \text{※百の位に0。}$$

※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

<問題> 326 - 197

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \textcircled{1} \\ \cancel{3} \cancel{2} \textcircled{6} - \textcircled{1} \textcircled{9} \textcircled{7} = 129 \end{array}$$

※百の位に0。2-1=1。

※計算は一の位から一つずつ0を付けて確認しながら進めます。  
「デンタくん2号」は、もちろん頭の中で使います。

---

<問題>  $326 - 197 = 129$

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \textcircled{1} \\ \cancel{3} \cancel{2} \textcircled{6} - \textcircled{1} \textcircled{9} \textcircled{7} = 129 \end{array} \quad \text{※百の位に0。} 2-1=1。$$



